

大阪府感染症発生動向調査週報（速報）

2019年 第51週（12月16日～12月22日）

今週のコメント

～インフルエンザ～ 咳エチケット、手洗い、マスクの着用、ワクチン接種が重要

定点把握感染症

「インフルエンザ 注意報レベル超える」

第51週の小児科定点疾患、眼科定点疾患の報告数の総計は3,020例であり、前週比6.5%増であった。定点あたり報告数の第1位は感染性胃腸炎で以下、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、RSウイルス感染症、伝染性紅斑、咽頭結膜熱の順で、定点あたり報告数はそれぞれ8.51、3.47、0.75、0.61、0.57であった。

感染性胃腸炎は前週比11%増の1,677例で、大阪市西部13.89、南河内12.75、大阪市北部11.00、中河内9.65、北河内9.37である。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は1%減の684例で、北河内5.96、大阪市西部4.78、南河内4.56であった。

RSウイルス感染症は20%増の147例で、南河内1.75、大阪市北部1.36、中河内1.25である。

伝染性紅斑は10%増の121例で、南河内3.00、大阪市北部0.79、大阪市南部0.61であった。

咽頭結膜熱は7%減の113例で、中河内1.25、三島0.82、大阪市南部0.72である。

インフルエンザは65%増の4,120例で、定点あたり報告数は13.69であった。大阪市西部23.50、堺市21.34、南河内17.75、大阪市北部17.20、中河内13.45である。9ブロックで注意報レベルである10を超えた。

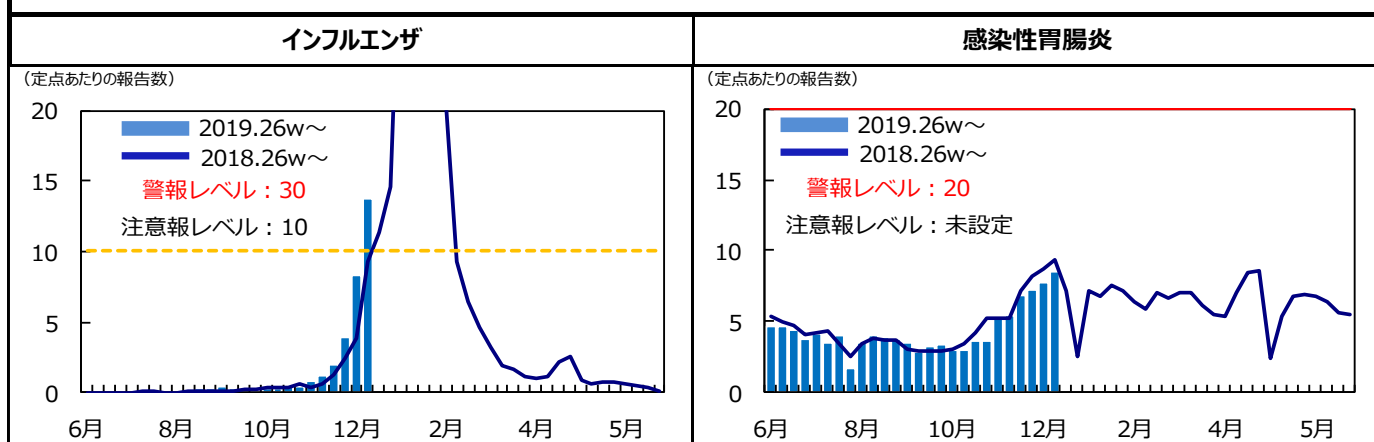


表1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向（2019年 第51週12月16日～12月22日）

第51週の順位	第50週の順位	感染症	2019年 第51週の 定点あたり 報告数	前週比 増減	2018年 第51週の 定点あたり 報告数	2019年第51週の 年齢別 患者発生数 最大割合値
1	1	感染性胃腸炎	8.51	11%増	9.20	1歳_15%
2	2	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3.47	1%減	2.99	4歳_15%
3	3	RSウイルス感染症	0.75	20%増	0.69	1歳未満_41%
4	5	伝染性紅斑	0.61	10%増	0.48	4歳_17%
5	4	咽頭結膜熱	0.57	7%減	1.00	1歳_30%
参考		インフルエンザ (インフルエンザ定点報告疾患)	13.69	65%増	9.26	10-14歳_22%

第51週のコメント

～バンコマイシン耐性腸球菌感染症～ 2019年の報告数は、大阪府が全国で第一位である

全数把握感染症

バンコマイシン耐性腸球菌感染症

バンコマイシン耐性腸球菌（VRE）は、バンコマイシンに耐性を獲得した腸球菌である。術後患者や感染防御機能の低下した患者では腹膜炎、術創感染症、肺炎、敗血症などの感染症を引き起こす場合があるため、集中治療室や外科治療ユニットなど易感染者を治療する部門で問題となっており、臨床的、疫学的に重要な薬剤耐性菌である。VREによる術創感染症や腹膜炎などの治療は、抗菌薬の投与とともに感染巣の洗浄やドレナージなどを適宜組み合わせで行う。

[感染症疫学センターはこちらへ\(外部リンク\)](#)
[バンコマイシン耐性腸球菌感染症\(国立感染症研究所\)](#)

(累積報告数)

週	2016	2017	2018	2019
01	0	0	0	0
05	0	2	1	5
10	0	5	2	8
15	0	8	4	11
20	0	12	7	15
25	0	18	11	20
30	0	20	14	22
35	0	21	17	24
40	0	22	19	26
45	0	23	21	28
50	0	24	23	30
53	0	25	24	31

表2. 大阪府全数報告数（2019年 第51週12月16日～12月22日）

注意：この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります
 （報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ>【週報】発生動向調査>全数報告 をご覧ください。）

	疾患名 <small>〔 〕内の病型は今週報告分のみ 府内累積報告数の内訳は省略</small>	報告数	豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市	府内累積報告数
3類感染症	報告はありません										
4類感染症	レジオネラ症（肺炎型）	5	1				1			3	133
5類感染症	アメーバ赤痢	1						1			72
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	4	1		1		1			1	192
	急性脳炎	1					1				27
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	3					1			2	66
	後天性免疫不全症候群	3								3	136
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1								1	40
	侵襲性肺炎球菌感染症	4	1			1		1		1	266
	梅毒	14			1				1	12	1053
	播種性クリプトコックス症	1			1						9
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	3			1	1				1	31
百日咳	6			1				1	3	817	
結核 <small>(2019年10月分)</small>	結核 新登録患者数：130名 <small>(内 肺・喀痰塗抹陽性 53名) (府内累積報告数 1,368名、内 肺・喀痰塗抹陽性 537名)</small>										

(2019年12月24日 集計分)